

久一知歩

ふきのとう

どっぽん ごっぽん
おこぼち川の 大わらい。

その雪どけの しぶきあびて
みどりのむくむく ぴかぴかひかる。

かゆいっていった しもやけの手
つないでいっしょに あるいてたとき
かあさんが おしえてくれたなまえ。